

平成26年度
高齢者おでかけサポートバス事業についての
市民アンケート調査

平成27年2月
帯広市保健福祉部高齢者福祉課

目次

◇アンケートの概要1
◇アンケート結果の概要2
◇アンケート配布の基準について4
◇質問1～19	
質問1 あなたの性別は5
質問2 あなたの年齢は6
質問3 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。7
質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの 利用回数がこれまでより増えましたか。8
質問5 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用して いない理由はなぜですか。(複数回答可)9
質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用 する回数が、どのように増えましたか。11

- 質問7 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。
.....12
- 質問8 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。
.....13
- 質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)
.....14
- 質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。
.....16
- 質問11 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。
.....16
- 質問12 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。
.....19
- 質問13 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地に行ったことがありますか
行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。
.....21
- 質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。
.....22
- 質問15 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。
.....23

質問16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

.....25

質問17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

.....26

質問18 質問17で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。車の利用回数は、どの程度減りましたか。

.....27

質問19 記述回答(ご意見やご感想)

.....28

◇参考資料 アンケート調査票

.....29

アンケートの概要

◇調査の目的

平成 24 年 4 月にスタートした高齢者おでかけサポートバス事業について効果の測定を行う。高齢者バス無料乗車証交付・未交付者の実態把握、バス利用状況の把握ほか、高齢者の道路交通の安全・中心市街地等に関する意識を把握するため実施した。

事業のねらい

- ① 健康と生きがいづくりへの支援
- ② 積極的な社会参加の促進
- ③ バス利用促進による環境負荷の低減
- ④ 道路交通の安全確保

事業効果

- ① 介護予防の促進
- ② 地域における社会活動の活発化と生涯学習活動の促進
- ③ 外出・移動時の経済的負担軽減による市街地での消費の促進
- ④ 二酸化炭素（CO₂）排出量の削減
- ⑤ 高齢者による交通事故リスクの軽減
- ⑥ 外出・移動時の緊急事態における身元確認と早期対応

◇調査対象

70 歳以上(当該年度内に満 70 歳に達する人を含む)の帯広市民 1,000 名。

◇標本抽出方法

無作為抽出

◇調査期間

平成 26 年 6 月 30 日(月)～7 月 14 日(金)

◇調査方法

対象者あてにアンケート用紙を郵便により発送し、同封の返信用封筒等にて回収

◇回収結果

	発送数	回収数	回収率(%)	(前年度)
全 体	1,000	588	58.8	(56.4%)
高齢者バス無料乗車証交付者	557	388	69.7	(68.8%)
高齢者バス無料乗車証未申請者	443	200	45.1	(42.0%)

アンケート結果の概要

※()内は前年度

質問 4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- 増えた 61.1% (66.3%)
- 変わらない 23.5% (21.9%)

質問 6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

- これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた 43.2% (44.6%)
- これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた 32.0% (33.5%)

質問 9 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)

- 病院に通うため 63.8% (64.8%)
- 買い物をするため 55.2% (50.2%)
- 中心街で買い物や食事を楽しむため 39.5% (33.9%)
- 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを
利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため 38.3% (33.9%)

質問 10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた 48.4% (増えた回数の年平均: 買い物 32.1 回、飲食 20.8 回)
- 変わらない 42.4%

質問 14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた 51.0% (増えた回数の月平均 3.5 回)
- 変わらない 35.4%

質問 16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。

※2つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|-------|
| ○さまざまなイベントや催し物の充実 | 25.7% |
| ○高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実 | 18.7% |
| ○高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典 | 16.5% |

質問 17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

- | | |
|---|---------------|
| ○環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている | 24.8% (30.3%) |
| ○これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった | 22.1% (28.5%) |

質問 19 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。 [248 件の記述あり]

- | | |
|------------------------------|-------|
| ○感謝や事業継続要望など肯定的感想・意見 | 133 件 |
| ○バスの便数増、低床バスなど運行環境の改善要望 | 38 件 |
| ○無料乗車証交付時やバス乗車時のワンコイン負担などの提案 | 6 件 |

アンケート配布の基準について

アンケートは、平成26年度の本事業の対象者である昭和20年4月1日以前生まれで、平成26年5月31日現在帯広市民である届出がある高齢者の男女構成比、対象者・未申請者の比率、地区人口比率に応じて以下のように配分しました。

地区名	総数 内訳	総人口比対応 対象者数	男性対 象者数 (M)	女性対 象者数 (F)
東地区 (1)	総数	100	41	59
	交付者(A)	56	23	33
	未申請者(B)	44	18	26
鉄南地区 (2)	総数	144	60	84
	交付者(A)	80	33	47
	未申請者(B)	64	27	37
西地区 (3)	総数	304	126	178
	交付者(A)	169	70	99
	未申請者(B)	135	56	79
川北地区 (4)	総数	136	56	80
	交付者(A)	76	31	45
	未申請者(B)	60	25	35
西帯広地区 (5)	総数	98	41	57
	交付者(A)	55	23	32
	未申請者(B)	43	18	25
南地区 (6)	総数	168	70	98
	交付者(A)	94	39	55
	未申請者(B)	74	31	43
川西住区 (7)	総数	26	11	15
	交付者(A)	14	6	8
	未申請者(B)	12	5	7
大正住区 (8)	総数	24	10	14
	交付者(A)	13	5	8
	未申請者(B)	11	5	6
合計	総数	1,000	415	585
	交付者	557	230	327
	未申請者	443	185	258

0. アンケート数
・1,000人

1. 男女構成比

・男性 41.5% 女性 58.5%

2. 交付者比率

- ①交付対象者のうち交付申請済み・・・55.7%
- ②交付対象者のうち未申請の者・・・44.3%

※交付者：未申請者は平成26年6月3日までの実績に対応。

3. 地区ごとの人口比率

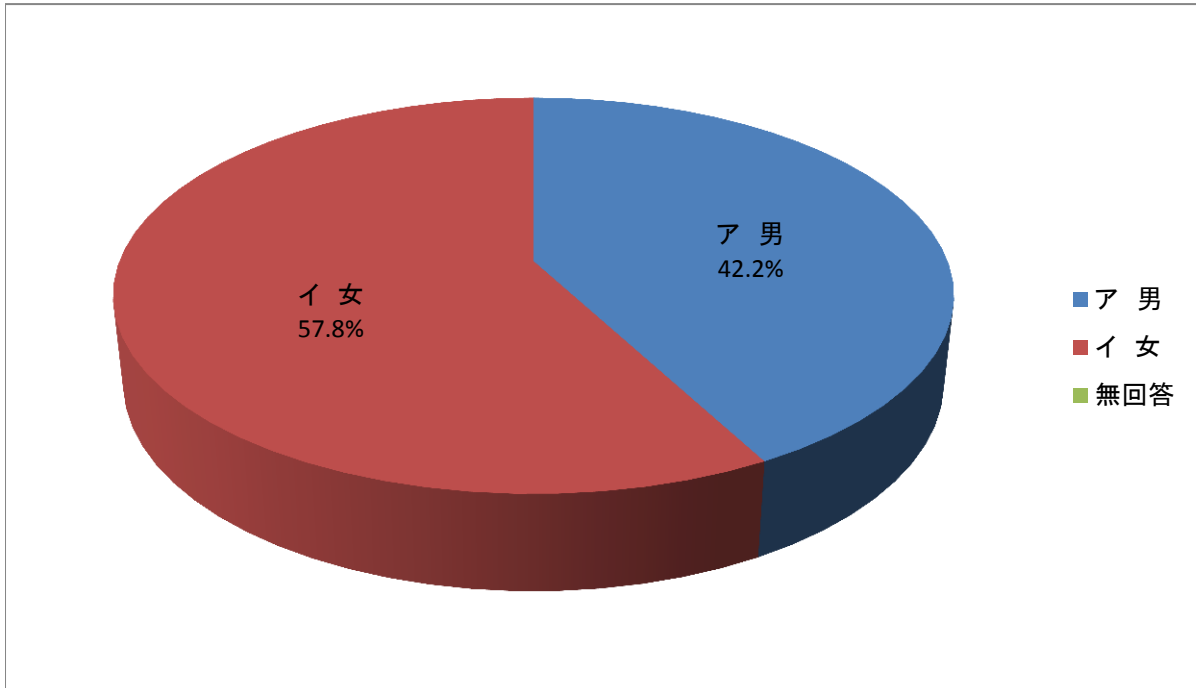
- ①東地区 10.0 %
- ②鉄南地区 14.4 %
- ③西地区 30.4 %
- ④川北地区 13.6 %
- ⑤西帯広地区 9.8 %
- ⑥南地区 16.8 %
- ⑦川西住区 2.6 %
- ⑧大正住区 2.4 %

質問1 あなたの性別は

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 男	248	42.2%
イ 女	340	57.8%
無回答	0	0.0%
合計	588	100.0%

回答人数	構成比
238	42.2%
320	56.7%
6	1.1%
564	100.0%

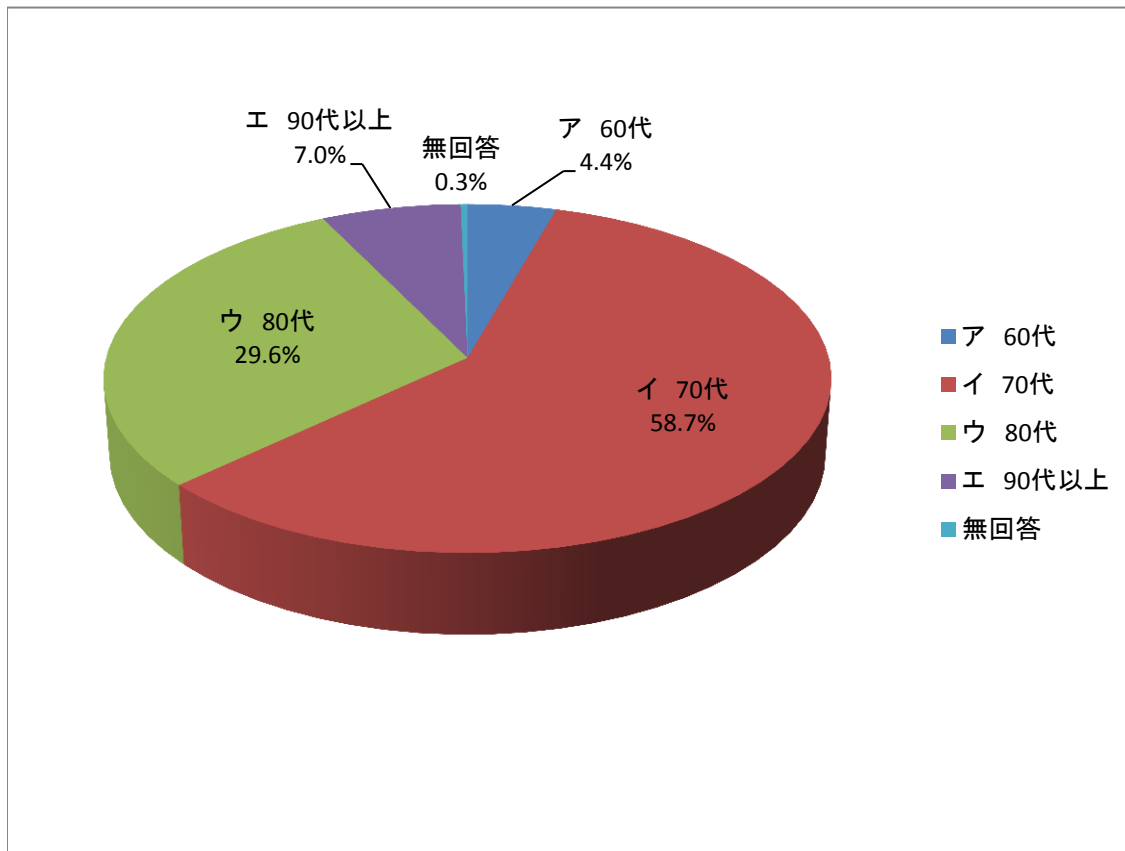


質問2 あなたの年齢は

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 60代	26	4.4%
イ 70代	345	58.7%
ウ 80代	174	29.6%
エ 90代以上	41	7.0%
無回答	2	0.3%
合計	588	100.0%

回答人数	構成比
22	3.9%
331	58.7%
178	31.6%
27	4.8%
6	1.1%
564	100.0%

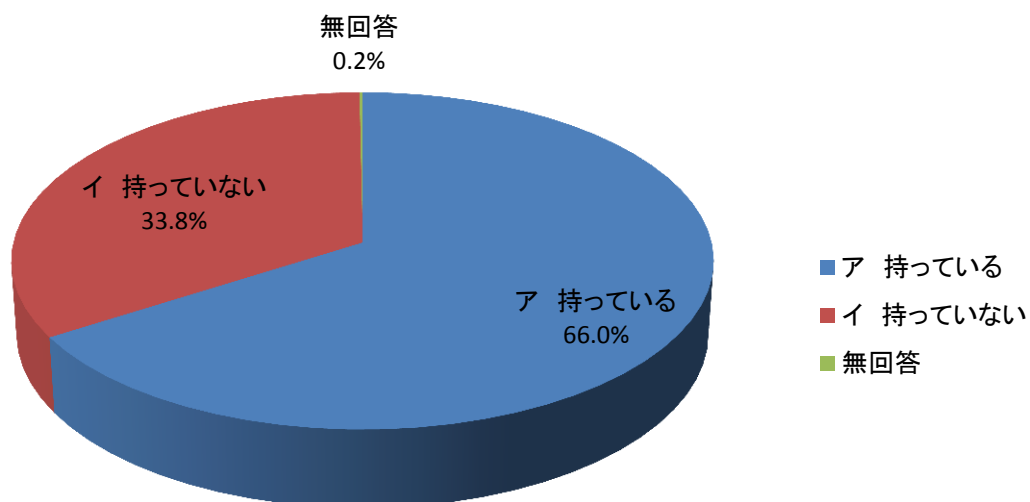


質問3 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 持っている	388	66.0%
イ 持っていない	199	33.8%
無回答	1	0.2%
合計	588	100.0%

回答人数	構成比
365	64.7%
192	34.0%
7	1.2%
564	100.0%

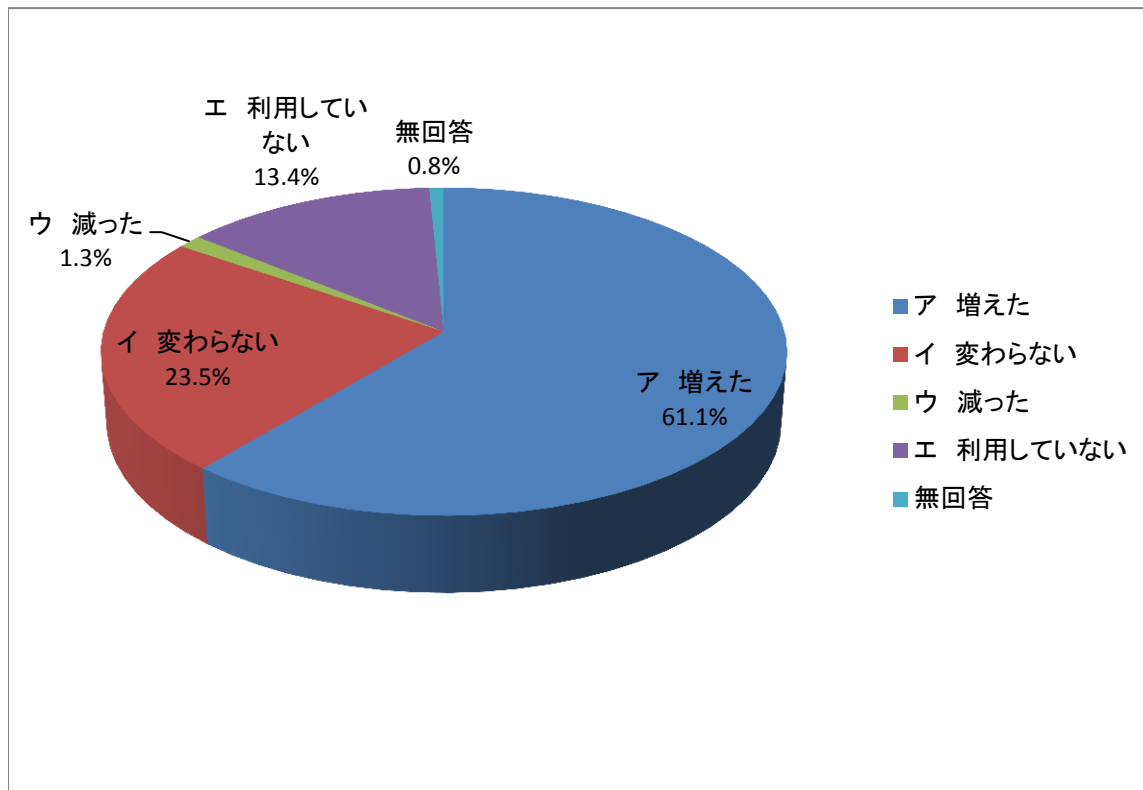


質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

平成25年アンケート実施分

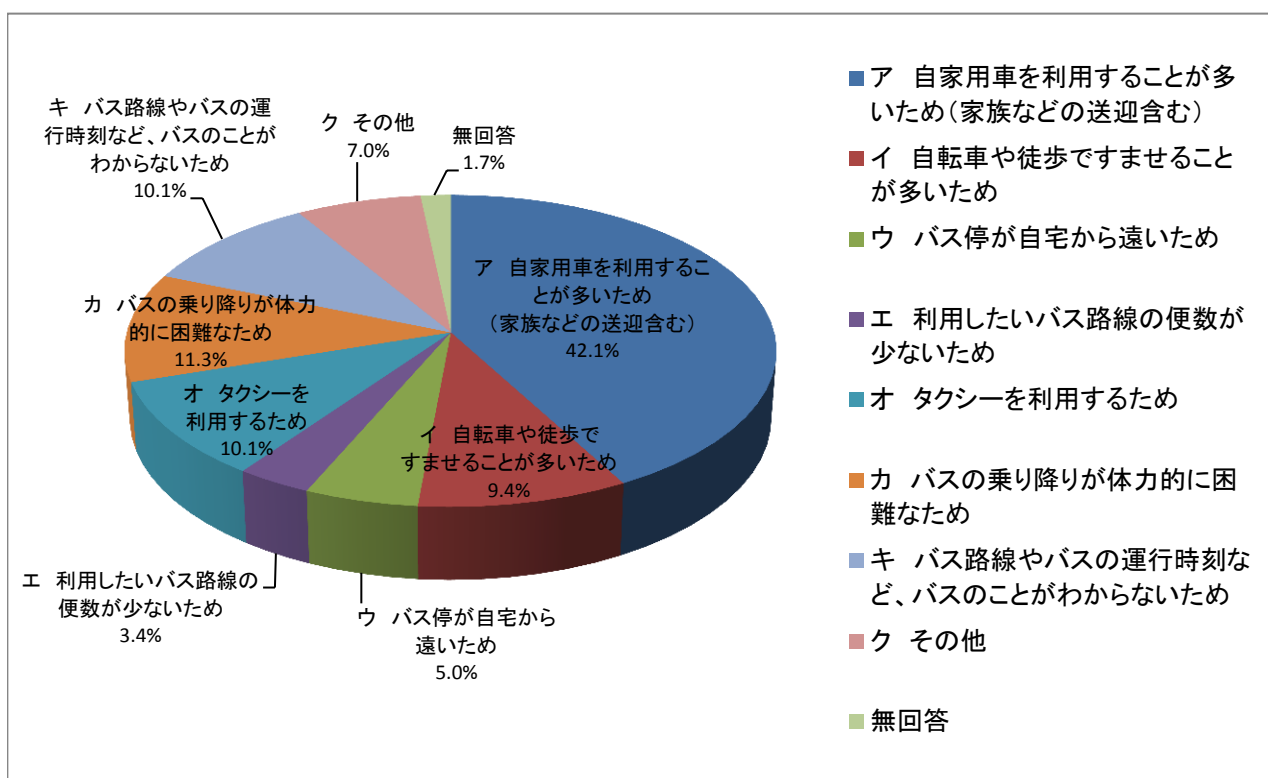
選択項目	回答人数	構成比
ア 増えた	237	61.1%
イ 変わらない	91	23.5%
ウ 減った	5	1.3%
エ 利用していない	52	13.4%
無回答	3	0.8%
合計	388	100.0%

回答人数	構成比
242	66.3%
80	21.9%
5	1.4%
33	9.0%
5	1.4%
365	100.0%

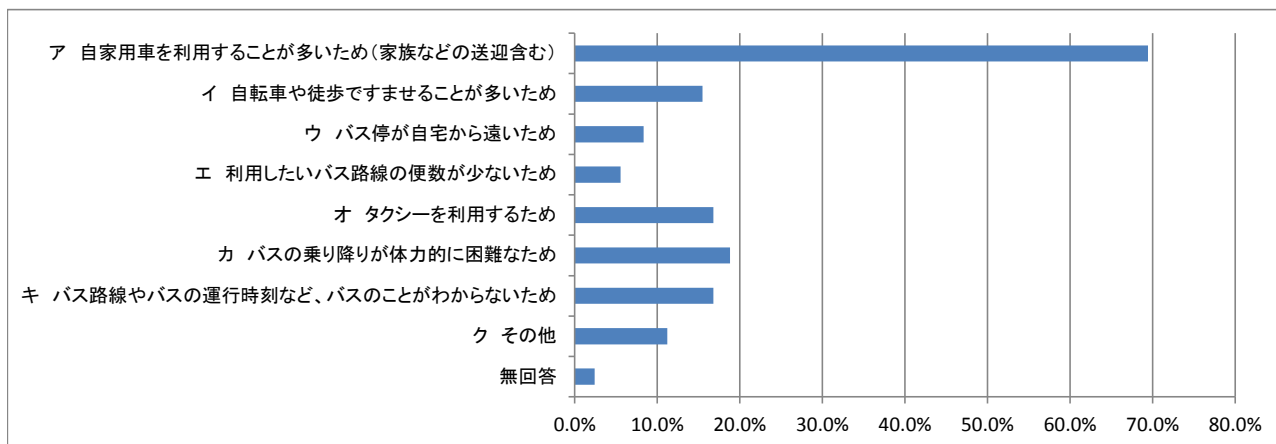


質問5 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者252人のうち回答割合
ア 自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)	175	42.1%	69.4%
イ 自転車や徒歩ですませることが多いため	39	9.4%	15.5%
ウ バス停が自宅から遠いため	21	5.0%	8.3%
エ 利用したいバス路線の便数が少ないため	14	3.4%	5.6%
オ タクシーを利用するため	42	10.1%	16.7%
カ バスの乗り降りが体力的に困難なため	47	11.3%	18.7%
キ バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため	42	10.1%	16.7%
ク その他	29	7.0%	11.5%
無回答	7	1.7%	2.8%
合計	416	100.0%	-



対象者に対する回答割合



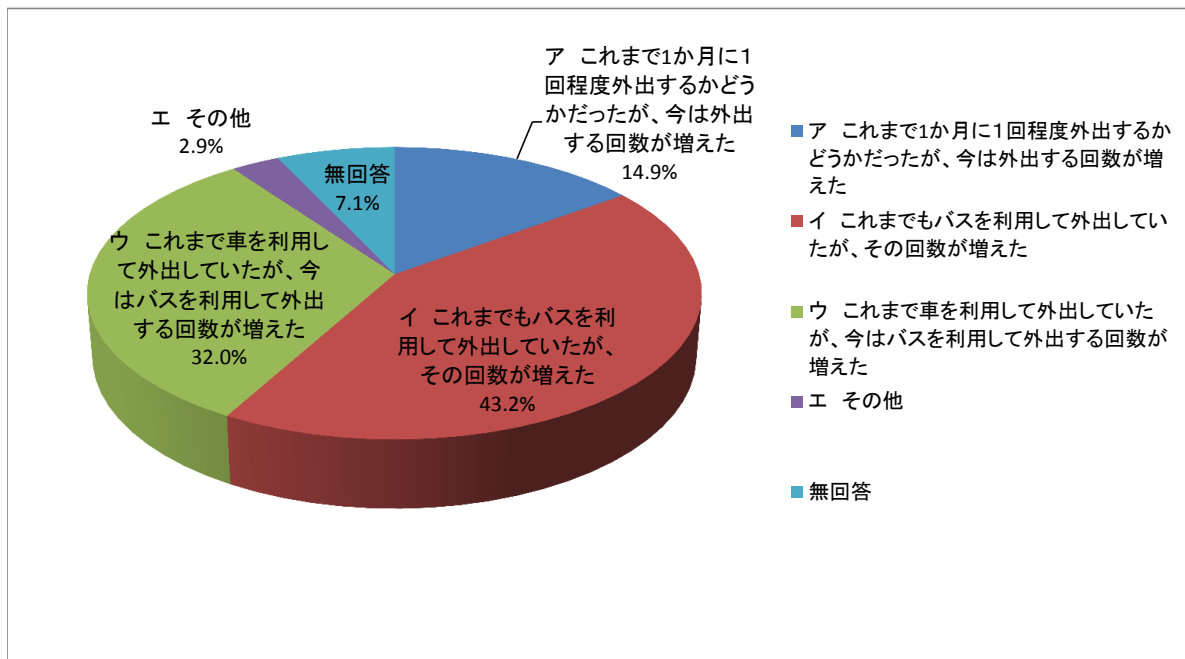
ク その他 回答
バスが早朝通学しか通っていないため
存在を知らなかった。持っていないような気がします。
車いすを利用しているため
車いすを利用しているため
介助なしでは乗れないため
介助なしでは乗れないため
入院中のため
近くに店、薬局等があり、便利なところに住んでいるため利用しない。
仕事をしていて交付に行けない。
年齢から歩行困難なため
老健施設入所のため
私は年金暮らし。バスを利用したいが体が動かない。
病院に入院
自分の行きたいところへ路線がない
入院中
介助が必要なため
老人ホーム入所中
無料バスのことは知らないし、乗車証は持っていません。
バスは時刻的にも不便
介護施設に入所中
外出することが少ないため
バスの便数が少ないため
バス無料乗車証を頂いたばかりですので
介護施設入所のため
施設入所のため
乗る用事がないため

質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、
どのように増えましたか。

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた	36	14.9%
イ これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた	104	43.2%
ウ これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた	77	32.0%
エ その他	7	2.9%
無回答	17	7.1%
合計	241	100.0%

回答人数	構成比
35	14.5%
108	44.6%
81	33.5%
9	3.7%
9	3.7%
242	100.0%



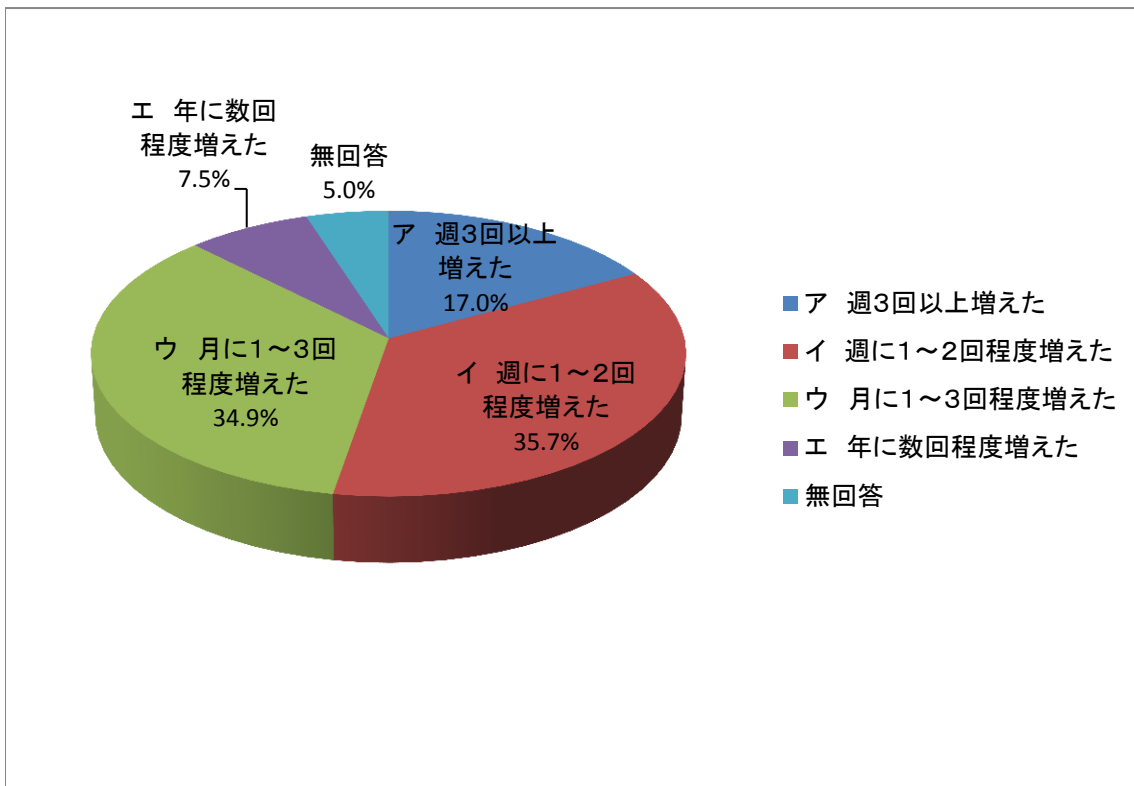
エ その他 回答
冬にバス利用回数が増えた。
通院のとき利用
冬に利用が多い
病院へ入院している人たちの洗濯物をしているため

質問7 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 週3回以上増えた	41	17.0%
イ 週に1～2回程度増えた	86	35.7%
ウ 月に1～3回程度増えた	84	34.9%
エ 年に数回程度増えた	18	7.5%
無回答	12	5.0%
合計	241	100.0%

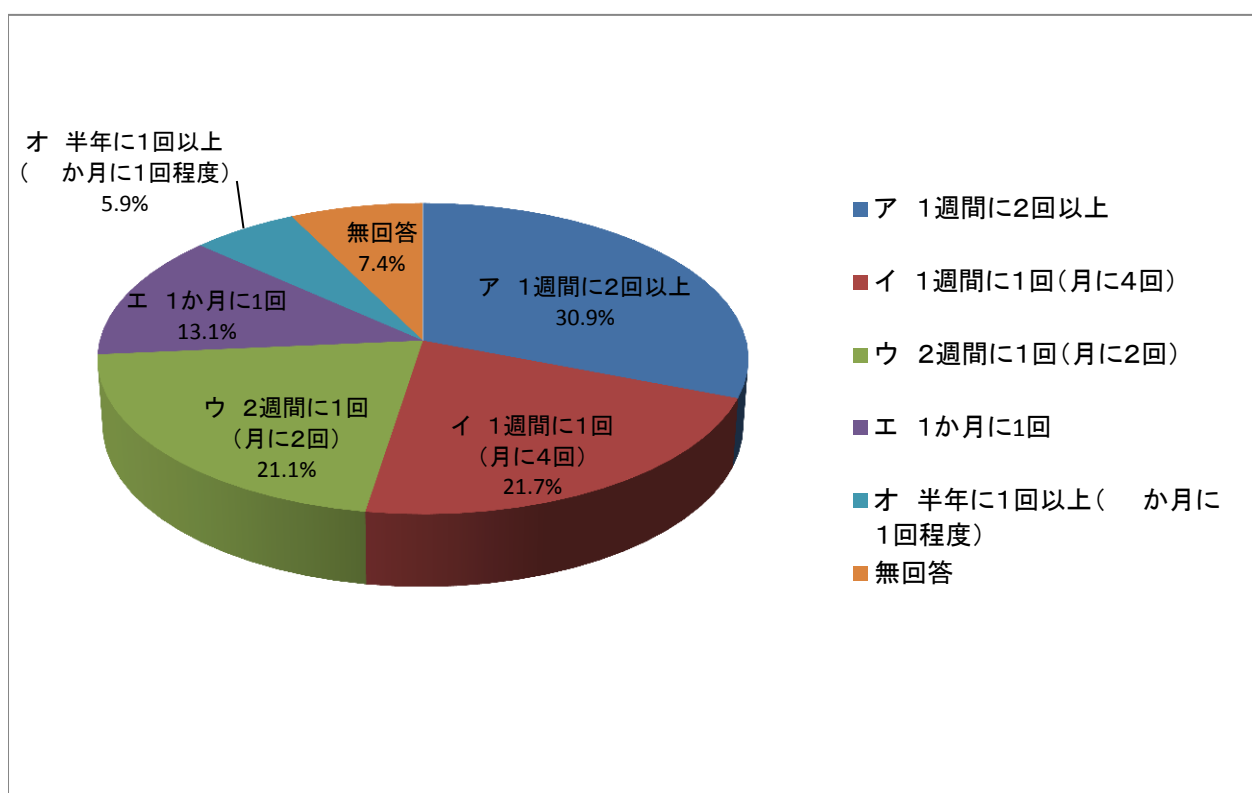
回答人数	構成比
48	19.8%
69	28.5%
99	40.9%
18	7.4%
8	3.3%
242	100.0%



質問8 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

選択項目	回答人数	構成比
ア 1週間に2回以上	104	30.9%
イ 1週間に1回(月に4回)	73	21.7%
ウ 2週間に1回(月に2回)	71	21.1%
エ 1か月に1回	44	13.1%
オ 半年に1回以上(か月に1回程度)	20	5.9%
無回答	25	7.4%
合計	337	100.0%

オ 半年に1回以上の内訳	回答人数
2か月	4
3か月	1
12か月	1
無記入	14
平均	3.8か月

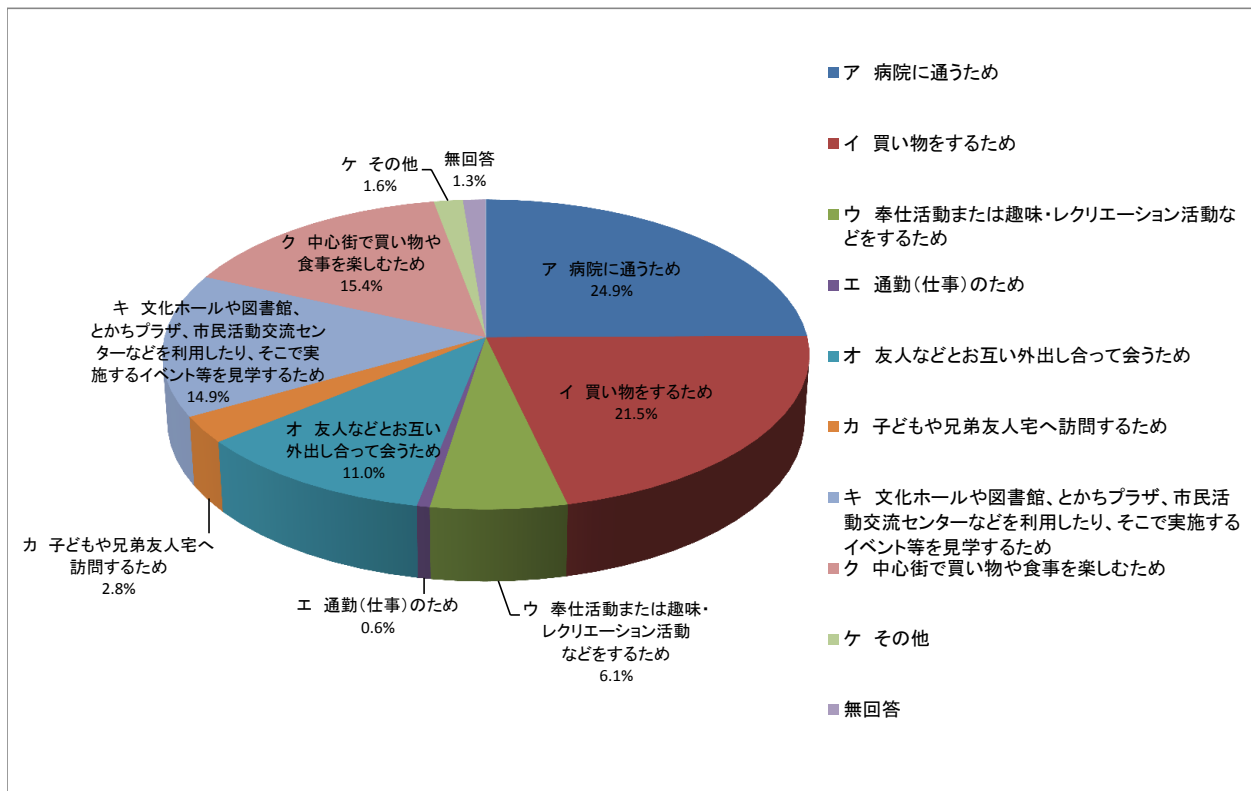


質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

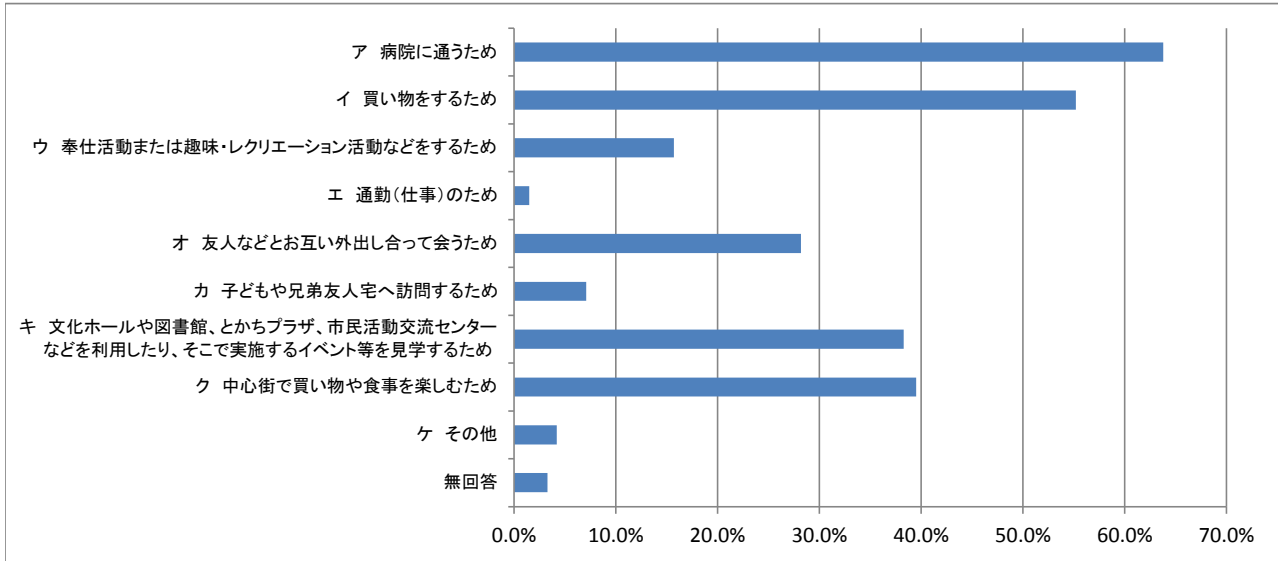
選択項目	回答人数	構成比	回答対象者337人のうち回答割合
ア 病院に通うため	215	24.9%	63.8%
イ 買い物をするため	186	21.5%	55.2%
ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	53	6.1%	15.7%
エ 通勤(仕事)のため	5	0.6%	1.5%
オ 友人などとお互い外出し合っ て会うため	95	11.0%	28.2%
カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	24	2.8%	7.1%
キ 文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	129	14.9%	38.3%
ク 中心街で買い物や食事を楽し むため	133	15.4%	39.5%
ケ その他	14	1.6%	4.2%
無回答	11	1.3%	3.3%
合計	865	100.0%	-

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者327人のうち回答割合
ア 病院に通うため	212	26.0%	64.8%
イ 買い物をするため	164	20.1%	50.2%
ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	53	6.5%	16.2%
エ 通勤(仕事)のため	1	0.1%	0.1%
オ 友人などとお互い外出し合っ て会うため	95	11.7%	29.1%
カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	34	4.2%	10.4%
キ 文化ホールや図書館、とかち プラザなどを利用したり、そこ で実施するイベント等を見学 するため	111	13.6%	33.9%
ク 中心街で買い物を楽しむた め	111	13.6%	33.9%
ケ その他	19	2.3%	5.8%
無回答	15	1.8%	4.6%
合計	815	100.0%	-



対象者に対する回答割合

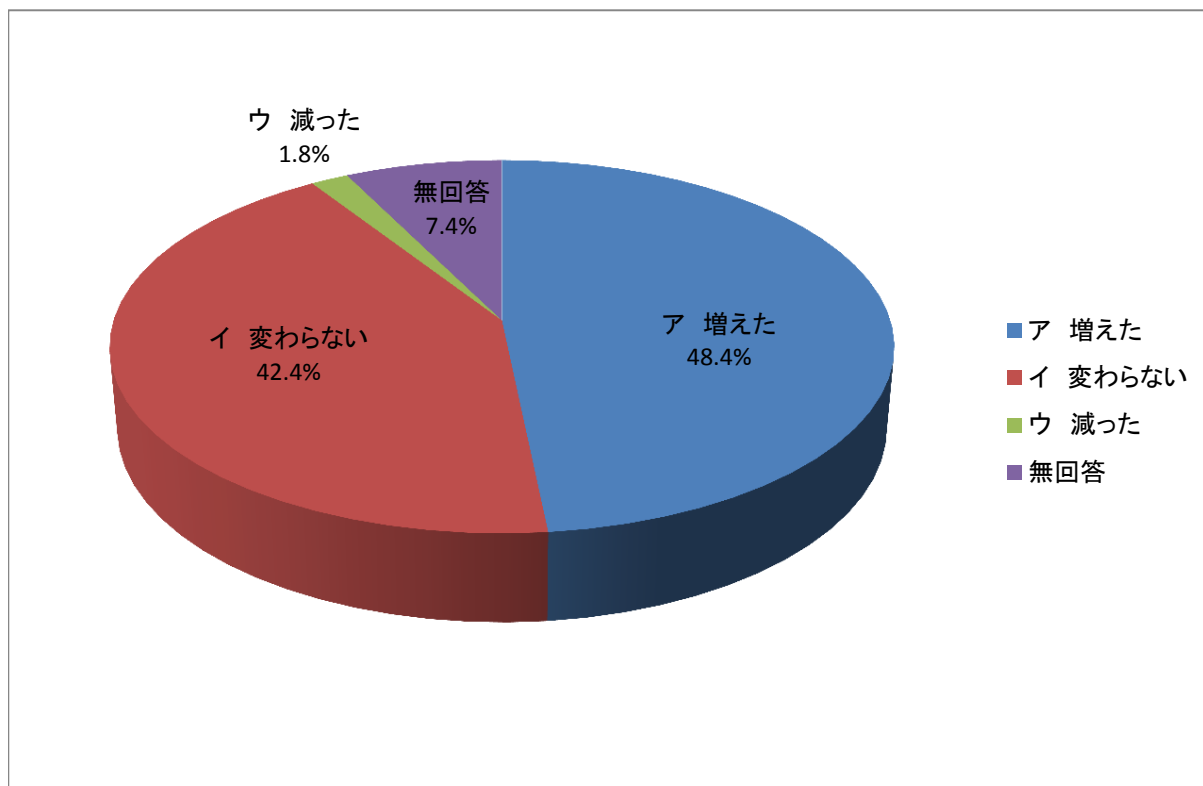


ケ その他 回答
用事が多く、車に乗れないのでバスからバスと乗り換えることなどしています。
床屋・銀行・郵便局へ行くため。
町中のカラオケに友達と
身内の入院
市役所に支払のため
銀行等の用事のため
車がかえないとき(故障や点検)
飲食の外出の時
盆参り
市役所へ行くときだけ。
美容院に行くため

質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
 増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

選択項目	回答人数	構成比
ア 増えた	163	48.4%
イ 変わらない	143	42.4%
ウ 減った	6	1.8%
無回答	25	7.4%
合計	337	100.0%

増えた数の平均(年)	買い物	32.1
	飲食	20.8



質問11 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
 だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物金額の平均	¥5,438
飲食金額の平均	¥2,153

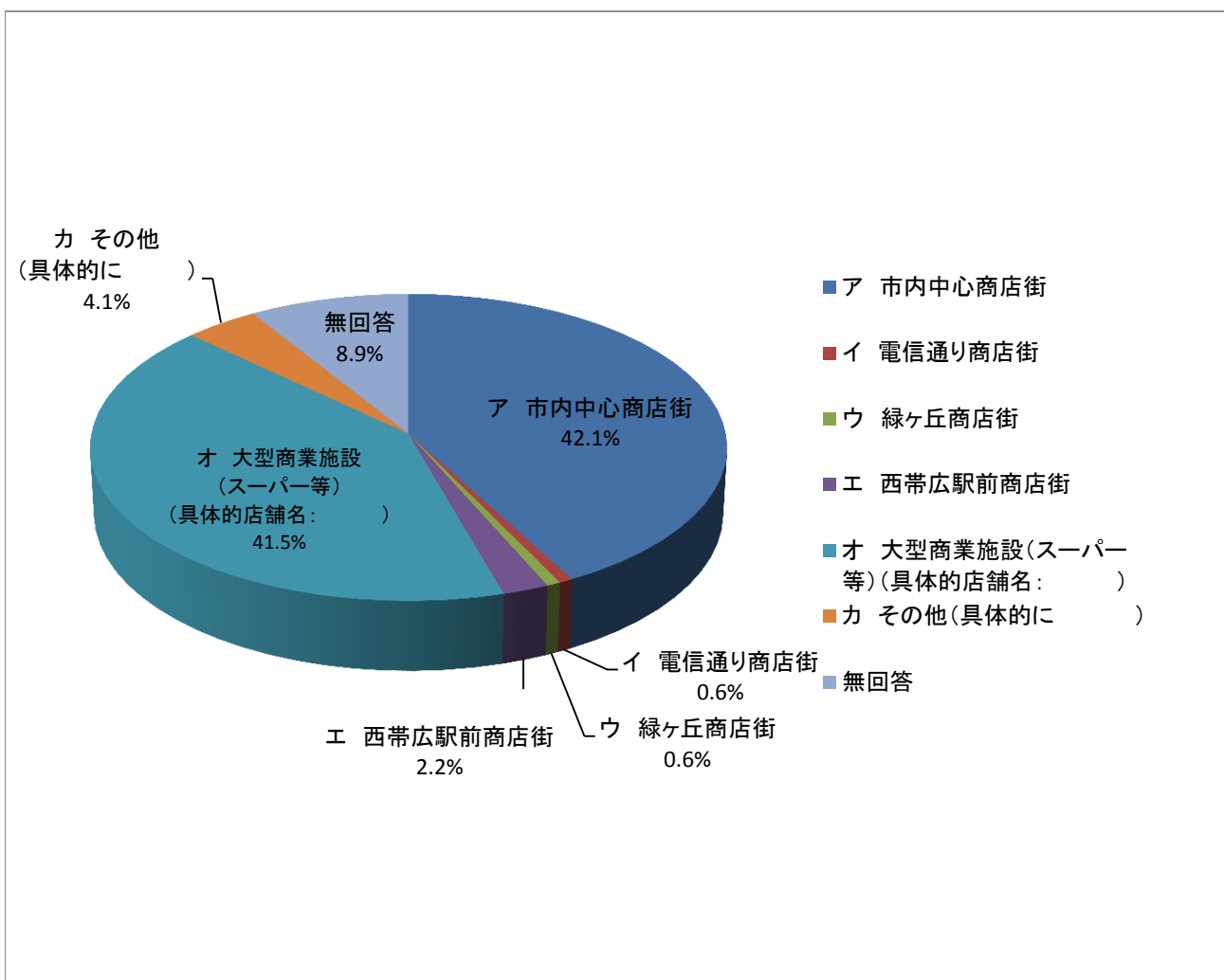
回答一覧

買物増(年)	飲食増(年)	買物金額	飲食金額	買物内容	飲食内容
	12	¥3,000	¥1,500	時々配達もあるので何日分が内容によって違います	友達と食事等
10		¥1,000			
60	10	¥3,000	¥1,000	野菜	軽食・ラーメン
12	24	¥1,500	¥1,500	野菜・魚肉	回転寿司・蕎麦
24	24	¥8,000	¥4,000	化粧品・健康食品	和食ランチ
12	24	¥20,000	¥2,000	衣類・履物	昼食
	12		¥1,000		定食
10	15	¥5,000	¥1,000	衣類・食料品	
24	24	¥20,000	¥3,000	食料品	ランチ・喫茶
10	5	¥15,000	¥3,000	衣類・食品	寿司・丼もの・和食
36	12	¥5,000	¥3,000	衣類	定食
12		¥1,000		電気用品	
48		¥2,000		食料品	
48	48	¥3,000	¥2,000	饅頭・唐揚げ	コーラ
10		¥10,000		米・味噌・醤油	
24	24	¥10,000	¥2,000	デパートでしか買えないもの	ランチ・喫茶店
60	60	¥5,000	¥1,500	生活用品	寿司・和食
36	12	¥10,000	¥1,500	衣類・雑誌	お食事会
120	24	¥4,000	¥2,000	食料品	
24	24	¥4,000	¥2,000	惣菜	和食セット
36	36	¥10,000	¥1,200	食料品・衣類	昼食
60		¥3,000			
	12		¥1,000		昼食
60	24	¥5,000	¥3,000	衣類・日用雑貨・図書・事務用品	焼肉・ラーメン・うどん(昼・夜食)
	24		¥2,000		定食・蕎麦・ビール
40	5	¥2,000	¥3,000	おかず	漬物・野菜・肉
12	12	¥3,000	¥1,000	衣類	
12	12	¥3,000	¥800	食料品	豚丼
36		¥3,000	¥1,000	衣類	中華
4	24	¥15,000	¥10,000	衣類・書物	居酒屋
72		¥5,000	¥1,500	食費	昼食
48	48	¥2,000	¥1,000	食料品・衣類	カレー・ラーメン・ピザ・コーヒー
48		¥3,000	¥1,000	日用雑貨・食料品	昼食
12	12	¥5,000	¥1,000		
12	12	¥1,000	¥1,000	食料品	ラーメン
20	20	¥5,000	¥2,500	食料品	昼食
6		¥2,000		協会病院と厚生病院の通院が主です。あまり買い物をするを持ち運びが苦労	
36		¥3,000	¥3,000	服・下着・靴下	魚・肉・野菜・ヨーグルト・果物
36	36	¥5,000	¥2,000	食品	定食
24		¥3,000		生鮮食品・調味料・果物・菓子	
180		¥600	¥600	おかず	種類
	2	¥3,000	¥3,000	食料品	昼食
36		¥1,000		食料品	
10	30	¥3,000	¥10,000	おかず	酒・焼肉
48		¥5,000	¥1,000	野菜・果物・魚類・肉	喫茶・食堂
	36	¥3,000	¥1,000	食品	昼食
48	12	¥5,000	¥1,000	野菜・肉・魚・日用品	和食(幕の内弁当)
12		¥1,000		食品	
72		¥5,000			
10	12		¥10,000		どんぶり物
		¥3,000		食料品	
24	12	¥5,000	¥2,000	衣類	和食
	20		¥10,000		友人兄弟との食事
60		¥2,000		副食	種類
24	24	¥10,000	¥2,000	衣料品	主人又は友達とランチ
12	12	¥3,000	¥800	惣菜	食事
40		¥3,000	¥1,000	果物類	いろいろ
96		¥2,000	¥1,200	日々の食料品と日々の日用品	ランチとかコーヒー店にて友人と過ごす
10	10	¥5,000	¥2,000	衣料品	寿司・ラーメン
36	12	¥5,000	¥2,000	食品・日用品	種類
36	36	¥3,000	¥1,000		
5	4	¥10,000	¥1,000	食品	いろいろ
36	36	¥2,000	¥1,000	食料品	焼肉類
60		¥3,000	¥800	食品・薬品・日用品	ラーメン、そば
60					
24	12	¥5,000	¥1,500	衣類、お菓子、食材	和、洋食 主に昼食
	12	¥10,000		日用品	ランチ
	3	¥2,000			ホテルレストランバイキング等
24	12	¥1,500	¥600	食べ物、日用雑貨	ランチ
48		¥2,000	¥1,000	食料品	
72		¥5,000		食料品	
20		¥7,000	¥1,000	洋服等	ラーメン、丼物
30	10	¥8,000	¥3,000	日用品、食料品	昼、夕食
60	60	¥3,000	¥2,000	洋服	ランチ(らーめん、そば)
50		¥20,000		衣服品、家具類、食料品、書籍	
24	24	¥2,000	¥1,000	食品	昼食
24		¥10,000	¥1,000	衣類	ランチバイキング
24	12	¥3,000	¥1,000	スイーツ、花等	ランチ
3	3	¥10,000	¥5,000		
24	24	¥8,000	¥8,000	日用品の買い溜め	ホテルの食事
36	36	¥8,000	¥1,800	洋服等	昼の食事 寿司等色々です。必ずコーヒーいただきます。

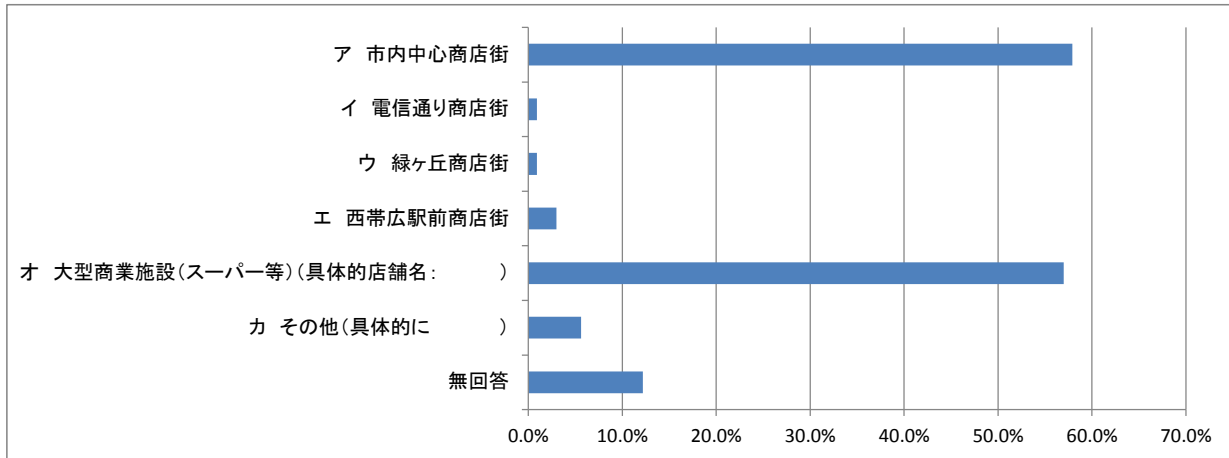
36	12	¥10,000	¥1,000		
24		¥3,000		衣料品、食料品	
24		¥1,000		洋服	
24		¥1,500			
24	12	¥2,000	¥900	衣類、食品	ラーメン等
20		¥2,000	¥1,000	日用品	
12		¥2,500		日用品	
48	24		¥1,000	食品、衣服	友達とランチ
48	48	¥5,000	¥2,000	食料品	昼食、夜食
36	24	¥3,000	¥1,000	食べ物	メン
4		¥20,000		きるもの	
24	12	¥10,000	¥3,000	食料品、衣類、ゴルフ用品	焼肉店、和食店
36		¥1,000			
	5				会議後の懇親会等
	24		¥5,000		米・肉・魚
36					
14	6	¥5,000	¥3,000	日用品	食品
24		¥3,000	¥1,000	食料品・日用品	寿司・天丼
24	12	¥3,000	¥1,000	魚肉	定食
60		¥4,500		食品	
		¥2,000	¥1,000	食品	ラーメン
48	24	¥1,500	¥1,500	日用品・衣類	寿司・麺類
24	24	¥8,000	¥5,000	食料品	
72	36	¥3,000	¥1,000	安いところを見つけていろいろなものを買っていきます。	
12		¥20,000		近くのスーパーにないもの	
12	24				
		¥5,000		魚・野菜・日用品・果物・菓子	
60		¥5,000			
12	12		¥1,000	衣類	昼食
12	60			衣類	和食
36		¥10,000	¥2,000	食料品・衣類	飲食店
12		¥10,000		食品・衣類	
30		¥5,000	¥300	家庭用品・食品・着物	
24	24	¥5,000	¥1,000	食品・衣料	
24	24	¥6,000	¥2,000	花・パン・服	コーヒー・麺類
36		¥10,000	¥1,000	食糧・衣類	ランチ・コーヒー・ケーキ
		¥5,000		食品	
24	24	¥10,000		衣料品・生活用品	ラーメン・蕎麦
120	120	¥3,000	¥2,000	食品・服	豚丼
48	24	¥6,000	¥900	洋服・手芸品・本・お菓子	サンドイッチ・蕎麦・ピザ
24		¥3,000	¥2,000	食品	カレー・豚丼
24	24	¥5,000	¥1,000	食品・洋服	ランチ
36	36	¥20,000	¥1,500	食料品・衣類	中華・洋食・麺
10	10	¥10,000	¥3,000	洋服・食料品	昼食・コーヒー
7	10	¥6,000	¥1,200	衣類・食品	ホテルランチ
	24	¥5,000	¥1,000	食材	カレー・天ぷら
24	12	¥10,000	¥1,500	衣類・食品・菓子・果物	ランチ
60	12	¥2,000	¥1,000	食料	種類
48	24	¥3,000	¥1,500	近場にはないものを買うとき	友達と又は趣味のグループで
12		¥2,000		食品・衣類	
12	12		¥3,000	内容はその時による	妻とランチ、友人との会食
3	3	¥10,000	¥10,000	日用品	外食
		¥5,000	¥1,000	野菜・魚	牛乳・ヨーグルト
24	24	¥3,000	¥1,000	主食・日用品	
6		¥4,000		食品・品物	
12	12	¥3,000	¥1,000	衣類	食事
60	36	¥6,000	¥1,500		
24	4	¥10,000	¥1,000	食料品・衣類	軽食
36		¥2,000		おむつ・トイレトペーパー	
	12	¥10,000	¥10,000	雑誌	スナック
3	3	¥1,500	¥800	くし	日本食
36	36	¥2,000	¥1,000	食品	ランチ
		¥3,000	¥1,500	食品	
36	24	¥10,000	¥1,000	洋服・食品	昼食
		¥2,000		食品	
20		¥3,000	¥1,000	下着	回転寿司・鳥肉店
36					
3	3	¥15,000	¥2,000	普段着	軽食
24	12	¥2,000	¥1,000	食材	ランチ
36		¥1,500			食品
72	12	¥4,000	¥1,000	食品	中華
24	12			野菜	ジュース
5	5	¥3,000	¥2,000	藤丸のうまいもの	ランチ・喫茶
			¥5,000		
5	12	その時による	¥2,000	化粧品	食料品
24		¥6,000		食料品	
12	12	¥3,000	¥2,000	食料品	ランチ
5	2	¥5,000	¥2,000	おかず・衣類・下着	ランチ
12	12	¥5,000	¥2,000	衣類	バイキング・コーヒー
		¥3,000		毛糸	
72	72	¥10,000	¥5,000	服・靴・下着	ラーメン・定食・寿司
24		¥4,000	¥2,000		

質問12 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
 ※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者337人のうち回答割合
ア 市内中心商店街	195	42.1%	57.9%
イ 電信通り商店街	3	0.6%	0.9%
ウ 緑ヶ丘商店街	3	0.6%	0.9%
エ 西帯広駅前商店街	10	2.2%	3.0%
オ 大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	192	41.5%	57.0%
カ その他(具体的に)	19	4.1%	5.6%
無回答	41	8.9%	12.2%
合計	463	100.0%	-



対象者に対する回答割合



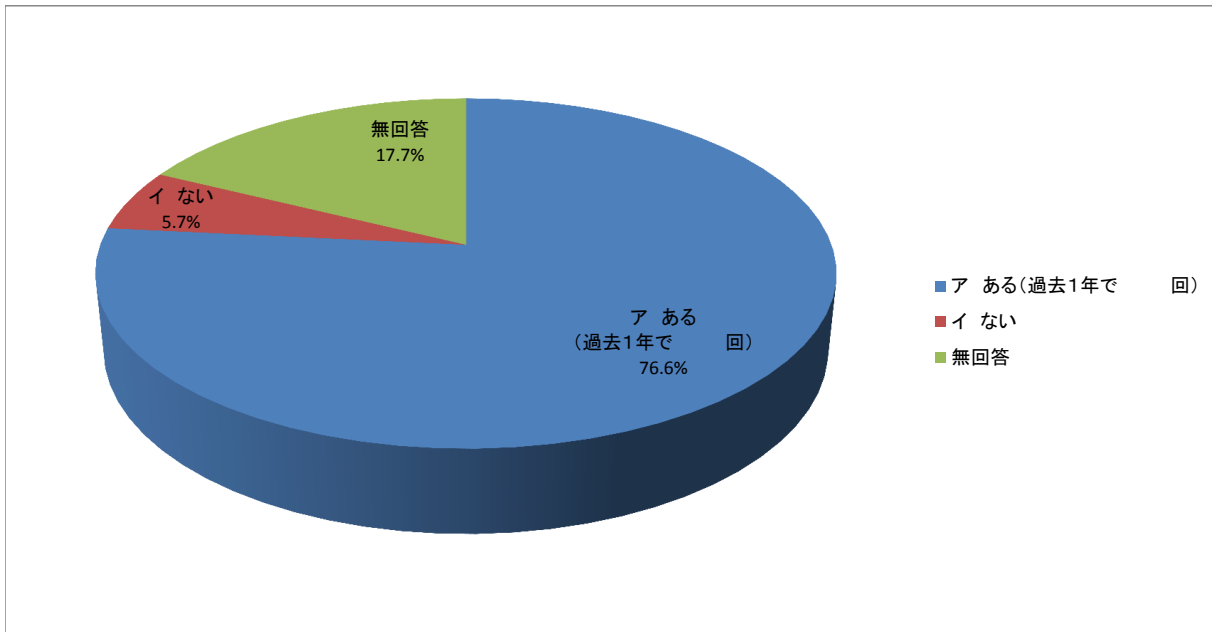
オ 大型商業施設(スーパー等) 回答	人数
藤丸	46
ヨーカ堂	39
長崎屋	38
イオン	34
ダイイチ	22
フクハラ	18
いちまる	15
ホームック	6
コープ	5
ドンキホーテ	5
ツルハ	4
百均	2
Aコープ	1
セブンイレブン	1
有沢	1
駅	1
コンビニ	1
ジョイフルエーカー	1
テキサス	1
帯広駅	1
六花亭	1
電気店	1
喜久屋書店	1

カ その他 回答
ダイイチ白樺店・サッポロドラッグストア
セブンイレブン
セブンイレブン
コンビニ・藤丸
帯広駅構内
大型商業施設には大空からは中途までしか通っていない。
いちまる
ヨーカ堂
文化ホール高齢者学級のため
鉄南地区
ふじもり
コープさっぽろ・フクハラ・びっくりドンキー

質問13 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか
 行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

選択項目	回答人数	構成比
ア ある(過去1年で 回)	255	76.6%
イ ない	19	5.7%
無回答	59	17.7%
合計	333	100.0%

あると答えた人255人の平均	18.6回
333人全員の平均	16.6回



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

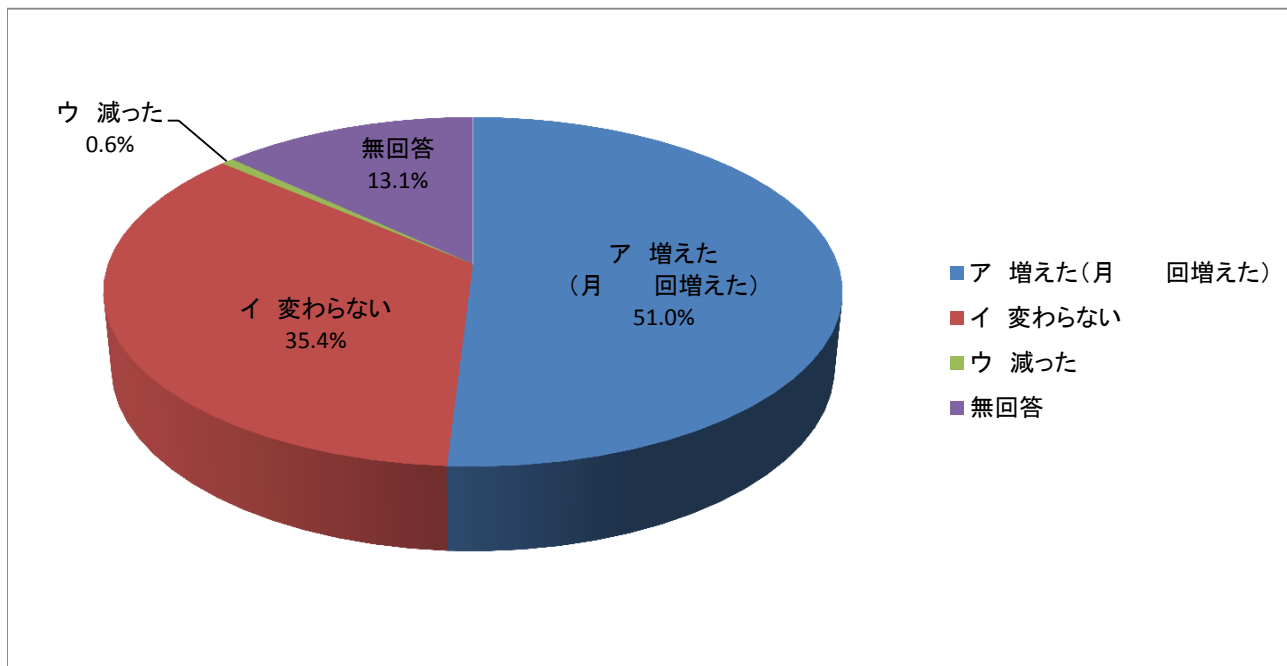
- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

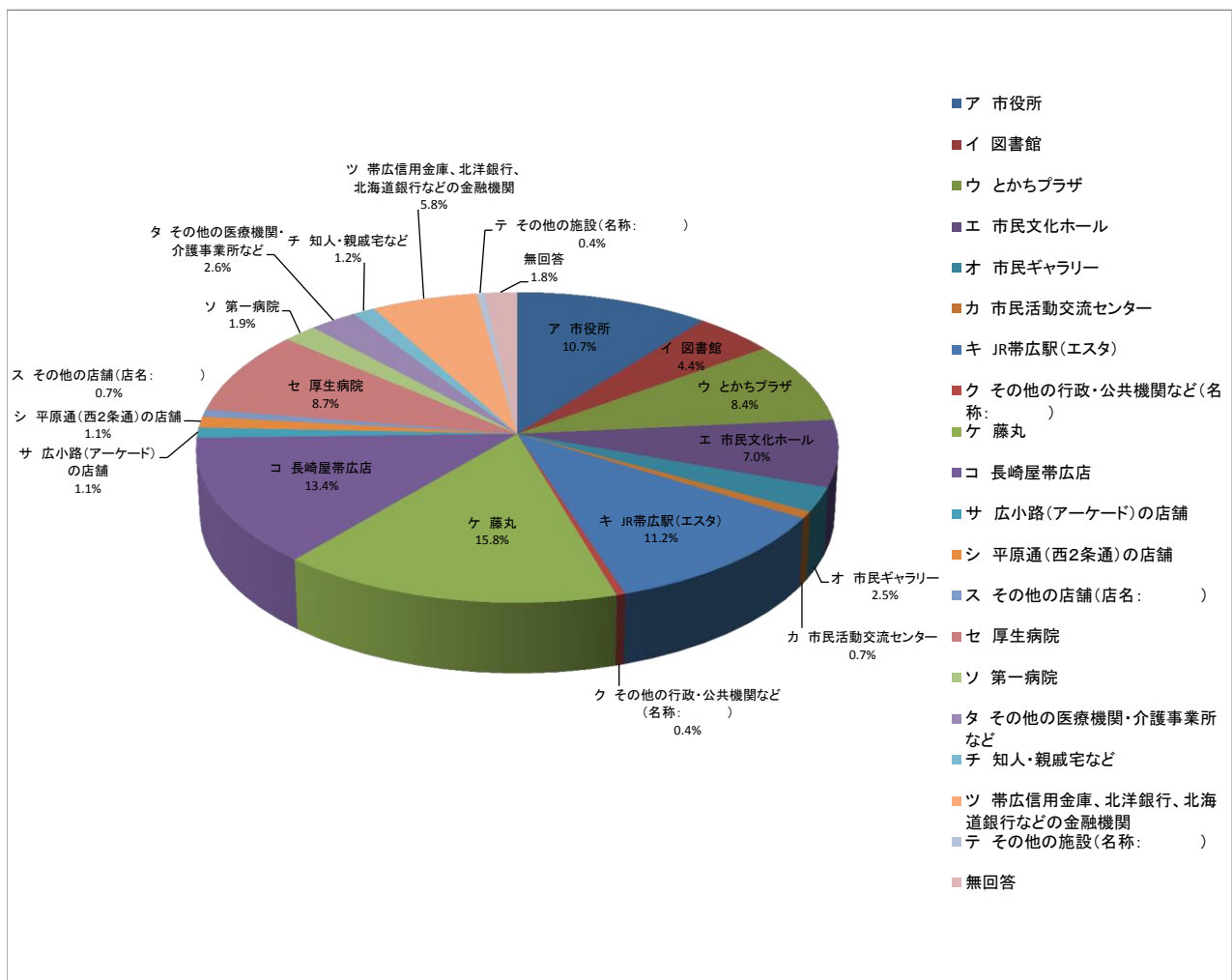
選択項目	回答人数	構成比
ア 増えた(月 回増えた)	160	51.0%
イ 変わらない	111	35.4%
ウ 減った	2	0.6%
無回答	41	13.1%
合計	314	100.0%

増えた回数の平均
3.5回

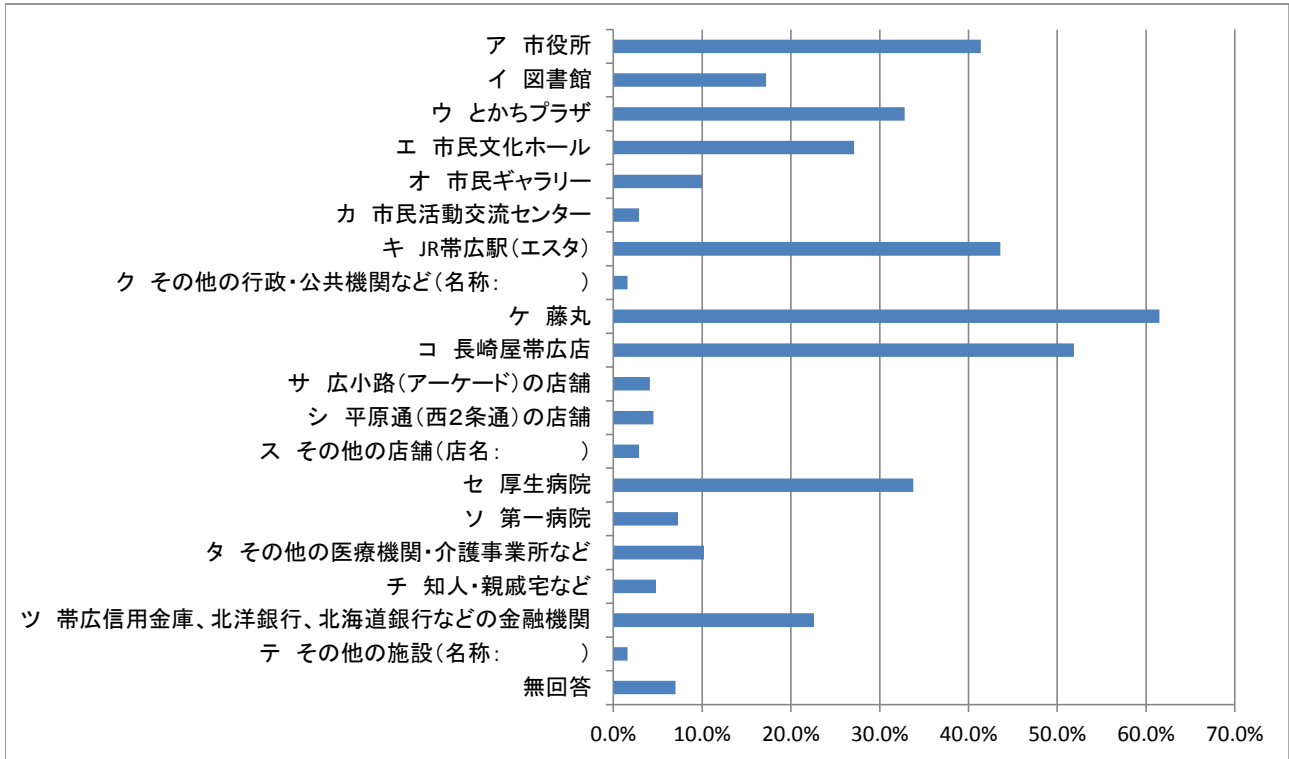


質問15 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
 ※主なものに5つまで○をつけてください。

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者314人のうち回答割合
ア 市役所	130	10.7%	41.4%
イ 図書館	54	4.4%	17.2%
ウ とかちプラザ	103	8.4%	32.8%
エ 市民文化ホール	85	7.0%	27.1%
オ 市民ギャラリー	31	2.5%	10.0%
カ 市民活動交流センター	9	0.7%	2.9%
キ JR帯広駅(エスタ)	137	11.2%	43.6%
ク その他の行政・公共機関など(名称:)	5	0.4%	1.6%
ケ 藤丸	193	15.8%	61.5%
コ 長崎屋帯広店	163	13.4%	51.9%
サ 広小路(アーケード)の店舗	13	1.1%	4.1%
シ 平原通(西2条通)の店舗	14	1.1%	4.5%
ス その他の店舗(店名:)	9	0.7%	2.9%
セ 厚生病院	106	8.7%	33.8%
ソ 第一病院	23	1.9%	7.3%
タ その他の医療機関・介護事業所など	32	2.6%	10.2%
チ 知人・親戚宅など	15	1.2%	4.8%
ツ 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	71	5.8%	22.6%
テ その他の施設(名称:)	5	0.4%	1.6%
無回答	22	1.8%	7.0%
合計	1220	100.0%	-



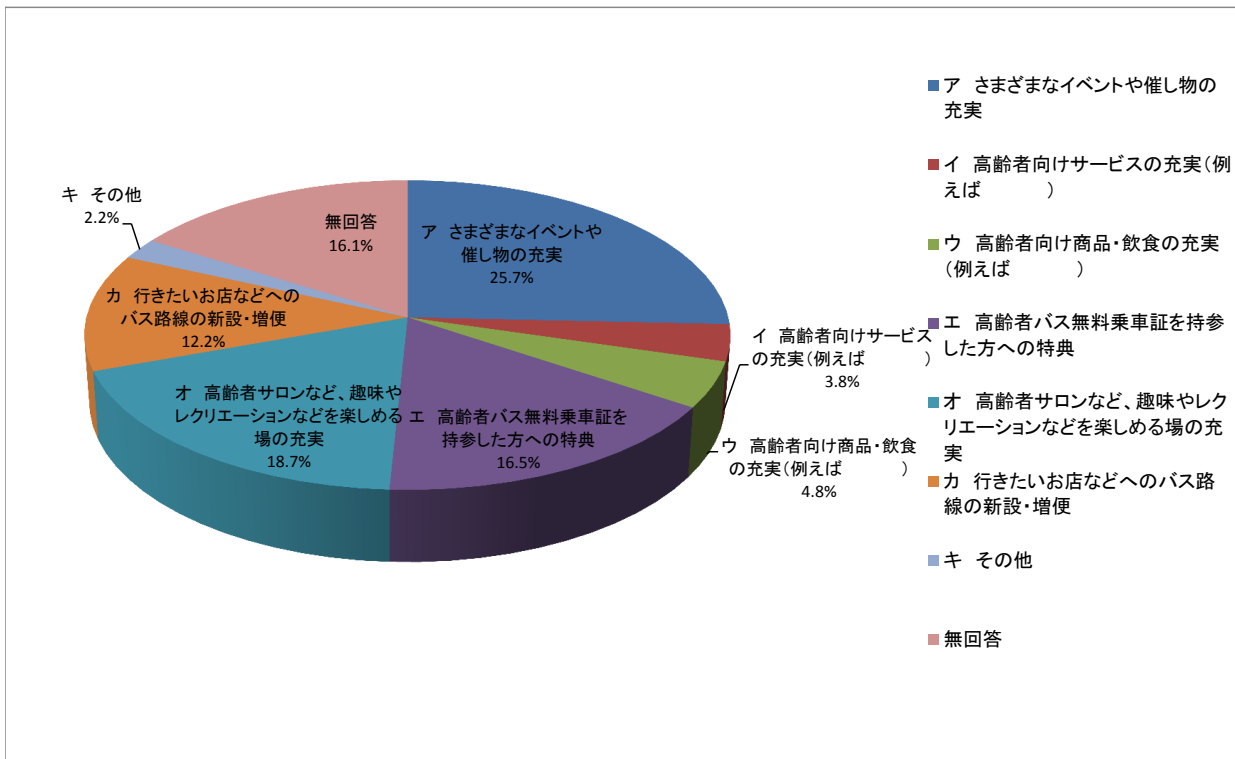
対象者に対する回答割合



ク その他の行政・公共機関など 回答	ス その他の店舗 回答	テ その他の施設 回答
福祉センター	ヨーカ堂	郵便局
税務署、神社	ヨーカ堂	税務署
	有澤・受川	居酒屋
	ダイイチ	川西農協
	ばんちょう・インデアンカレー	グリーンプラザ
	イオン	
	イトーヨーカ堂、イオン	
	ふじもり	
	フクハラ・ダイイチ	

質問16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

選択項目	回答人数	構成比
ア さまざまなイベントや催し物の充実	128	25.7%
イ 高齢者向けサービスの充実(例えば)	19	3.8%
ウ 高齢者向け商品・飲食の充実(例えば)	24	4.8%
エ 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典	82	16.5%
オ 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実	93	18.7%
カ 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便	61	12.2%
キ その他	11	2.2%
無回答	80	16.1%
合計	498	100.0%



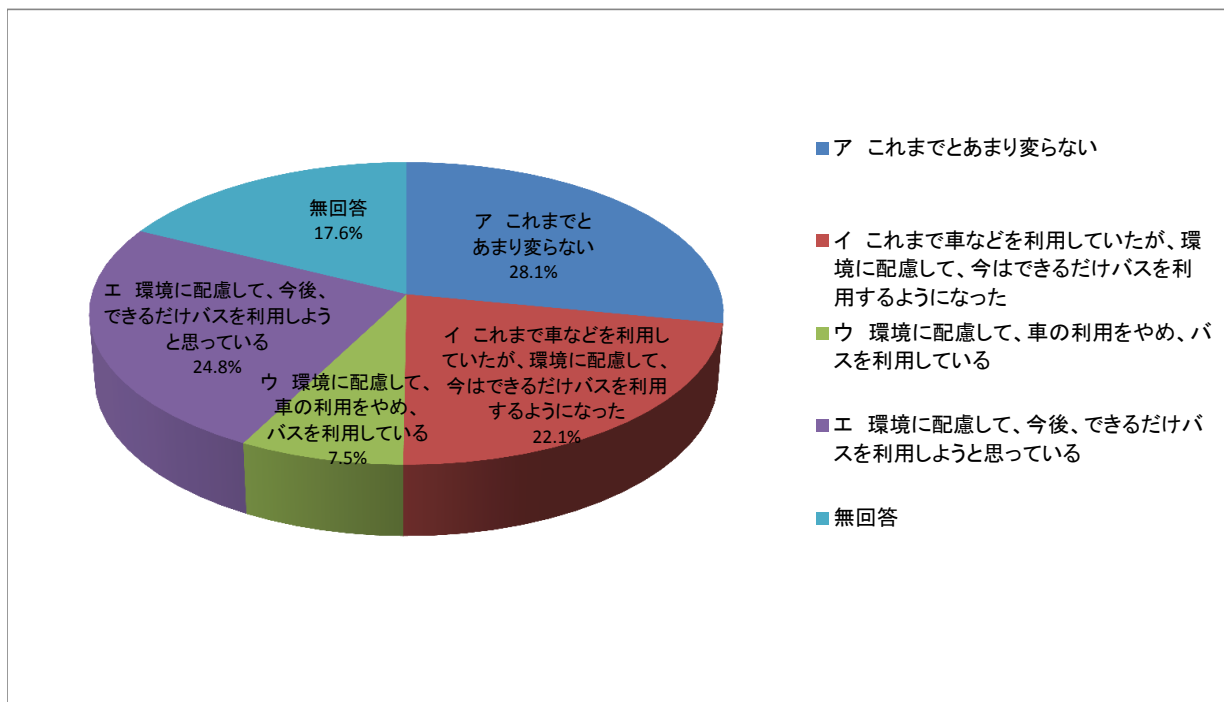
イ 高齢者向けサービスの充実 回答	ウ 高齢者向け商品・飲食の充実 回答	キ その他 回答
インターネット検索のできる施設	飲食の美味しいお店	21時以降のバスの運行(最終バスが早い時刻のため)
買い物配達サービスなど	お昼の食事をできる場所が少ない。	足が弱り運転ができなくなった時
講演・催し物	高齢者向けの食事	あまり考えたことがない
商品の割引	シニア向け食堂	土日祝日バスの回数の増便
バス停の寒冷地対策、椅子等の配置による配慮	食堂	病気にかかる率が高くなったら
	安くてサービスの良い店	南⇄北の路線が少ないのでタクシーに乗ってしまう。
	減塩食専門の食堂、レストランがあれば良い	ヨーカ堂が移転してから中心街には行けなくなりました。
	量を少なくする(安く)	私は西16条6丁目です。バス停が遠いので緑南郵便局の前が良いです。
		中心部は藤丸デパートだけなので、もう1店大きいお店あるといいです。

質問17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア これまでとあまり変わらない	94	28.1%
イ これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった	74	22.1%
ウ 環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している	25	7.5%
エ 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている	83	24.8%
無回答	59	17.6%
合計	335	100.0%

回答人数	構成比
82	25.1%
92	28.5%
26	8.0%
99	30.3%
28	8.6%
327	100.0%



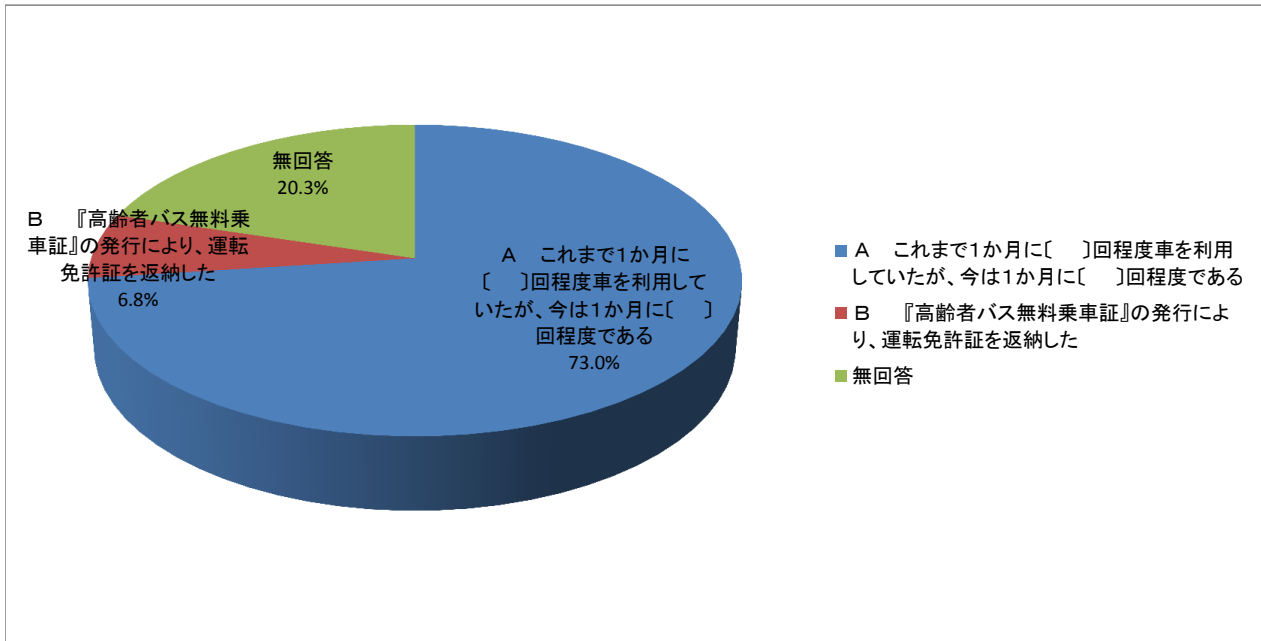
質問18 質問17で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。
 車の利用回数は、どの程度減りましたか。
 ※もし、Aを選択される場合は〔 〕内に回数をご記入ください。

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
A これまで1か月に〔 〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔 〕回程度である	54	73.0%
B 『高齢者バス無料乗車証』の発行により、運転免許証を返納した	5	6.8%
無回答	15	20.3%
合計	74	100.0%

回答人数	構成比
77	83.7%
3	3.3%
12	13.0%
92	100.0%

減った回数の平均(月)
4.8回



質問19 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。(記述回答)

記述総数	248 件
高齢者バス無料乗車証の発行により市街地に出かけたり病院、買い物に行くのに大変便利になりました。今後もこの制度が続くことを願っております。	など 肯定的感想・意見 98 件
土日祭日に出かけた折、バスの便が少なく不便を感じる事、行先の通り道や下車する所がわからず不安で利用できない。	など 便数増、低床バスなど運行環境の改善要望 38 件
バス券は使用していませんが8歳になった時には使用させていただきたく思います。	など 将来利用する予定との記述 35 件
体が少々不自由になりますと、病院以外はあまり出かけることができなくなります。	など 生活状態の困難さについての記述 21 件
85歳を過ぎましたら免許証を返納する予定ですが今後ますます無料乗車証の利用度が増えると思います。	など 運転免許証返納の意見 10 件
バスを利用できない高齢者に無料タクシー券の配布をお願いしたい。	など タクシー券の併用希望 8 件
乗り放題は無駄なことだと思う。月10回くらいでいいと思う。	など 制度拡大・変更の意見 3 件
良い制度であると思います。財政事情が許す限り継続いただきたいといます。利用者(バス無料乗車証)は年間一定の負担をしてもよろしいかと思います。(継続のためご検討ください)	など 自己負担の提案 6 件
身体が健康であることが幸せです。いつまでも健康であるように一日一日を大切に、食生活、運動、ボランティアに頑張ります。	など その他意見等 29 件

高齢者おでかけサポートバス事業 アンケートのお願い

帯広市役所 高齢者福祉課

<回答方法>

質問は、1から19まであります。(表・裏両面3枚あります。)
それぞれの質問のうち、あてはまるものを選んで、○で囲んで
ください。



質問1 あなたの性別は

- ア 男性
- イ 女性

(質問2へお進みください)

質問2 あなたの年齢は

- ア 60代
- イ 70代
- ウ 80代
- エ 90代以上

(質問3へお進みください)

質問3 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

- ア 持っている ⇒ (質問4へお進みください)
- イ 持っていない ⇒ (質問5へお進みください)

質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- ア 増えた ⇒ (質問6へお進みください)
- イ 変わらない ⇒ (質問8へお進みください)
- ウ 減った ⇒ (質問8へお進みください)
- エ 利用していない ⇒ (質問5へお進みください)

(裏面に続きます→)

質問5 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- ア 自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)
- イ 自転車や徒歩ですませることが多いため
- ウ バス停が自宅から遠いため
- エ 利用したいバス路線の便数が少ないため
- オ タクシーを利用するため
- カ バスの乗り降りが体力的に困難なため
- キ バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため
- ク その他()

(6ページ目、質問19へお進みください)

質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、
どのように増えましたか。

- ア これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた
- イ これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた
- ウ これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた
- エ その他 ()

(質問7へお進みください)

質問7 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、
どの程度増えましたか。

- ア 週3回以上増えた
- イ 週に1～2回程度増えた
- ウ 月に1～3回程度増えた
- エ 年に数回程度増えた

(質問8へお進みください)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

- ア 1週間に2回以上
- イ 1週間に1回(月に4回)
- ウ 2週間に1回(月に2回)
- エ 1か月に1回
- オ 半年に1回以上(____か月に1回程度)

(質問9へお進みください)

質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- ア 病院に通うため
- イ 買い物をするため
- ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため
- エ 通勤(仕事)のため
- オ 友人などとお互い外出し合って会うため
- カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため
- キ 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、
そこで実施するイベント等を見学するため
- ク 中心街で買い物や食事を楽しむため
- ケ その他 ()

(質問10へお進みください)

質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

ア 増えた (買い物：月 _____ 回増えた 年 _____ 回増えた)
(飲食：月 _____ 回増えた 年 _____ 回増えた)

イ 変わらない

ウ 減った

(アと答えた方は次の質問11へ、イまたはウと答えた方は裏面の質問12へお進みください)

質問11 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物： _____ 円

飲食： _____ 円

主な買い物の内容：

主な飲食の内容：

(質問12へお進みください)
(裏面に続きます→)

質問12 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

- ア 市内中心商店街
- イ 電信通り商店街
- ウ 緑ヶ丘商店街
- エ 西帯広駅前商店街
- オ 大型商業施設(スーパー等)
(具体的店舗名: _____)
- カ その他(具体的に _____)

(質問13へお進みください)

質問13 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか
行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

- ア ある(過去1年で _____ 回) ※だいたい回数で結構です。
- イ ない

(アと答えの方は次の質問14へ、イと答えの方は次ページの質問16へお進みください)



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
中心市街地に行く回数は増えましたか?
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

- ア 増えた(月 _____ 回増えた)
- イ 変わらない
- ウ 減った

(質問15へお進みください)

質問15 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

- ア 市役所
- イ 図書館
- ウ とかちプラザ
- エ 市民文化ホール
- オ 市民ギャラリー
- カ 市民活動交流センター
- キ JR帯広駅（エスタ）
- ク その他の行政・公共機関など（名称：_____）
- ケ 藤丸
- コ 長崎屋帯広店
- サ 広小路（アーケード）の店舗
- シ 平原通（西2条通）の店舗
- ス その他の店舗（店名：_____）
- セ 厚生病院
- ソ 第一病院
- タ その他の医療機関・介護事業所など
- チ 知人・親戚宅など
- ツ 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関
- テ その他の施設（名称：_____）

（質問16へお進みください）

質問16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。
※2つまで○をつけてください。

- ア さまざまなイベントや催し物の充実
- イ 高齢者向けサービスの充実（例えば_____）
- ウ 高齢者向け商品・飲食の充実（例えば_____）
- エ 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典
- オ 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実
- カ 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便
- キ その他（_____）

（質問17へお進みください）

（裏面に続きます→）

質問17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。
環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

- ア これまでとあまり変わらない
 - イ これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった
 - ウ 環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している
 - エ 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている
- (イと答えた方は次の質問18へ、それ以外の方は質問19へお進みください)

質問18 質問17で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。
車の利用回数は、どの程度減りましたか。
※もし、Aを選択される場合は〔 〕内に回数をご記入ください。

(例)A これまで1か月に〔10〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔5〕回程度である

- A これまで1か月に〔 〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔 〕回程度である
- B 『高齢者バス無料乗車証』の発行により、運転免許証を返納した

(質問19へお進みください)

質問19 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいたこのアンケート用紙を、同封いたしました返信用封筒に入れて、平成26年7月14日までにご返送ください。(切手は不要です。)

平成26年度高齢者おでかけサポートバス事業市民アンケート調査



平成27年2月

帯 広 市

保健福祉部 高齢者福祉課

〒080-8670

帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4145

FAX 0155-23-0154